

○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○

附属特別支援学校 教職員の皆さまへ

いつもお世話になっております。特別支援教育連携推進グループです。

「SNE-T mini」のメルマガ 令和4年度2月号をお送り致します。

※「SNE-T mini」は、定期的に連携推進グループの活動について報告しております。

○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

【報告】第6回 5附属連絡会議について

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：～

1月の第6回5附属連絡会議について報告します。

附属聴覚特別支援学校の佐藤文昭先生から「虫食いプリント」について紹介があり、それに関する自由討論が行われました。

「学校で勉強したことを家庭に持ち帰り、保護者と一緒に復習できるのがよい」「授業中に児童が発言したことが周りに聞こえているかどうか、どこまで聞こえているかを教員が確認している点を学ばせてもらった」「実際に体験したことを振り返って言葉を育てていくのがよい」「類推することの大切さ、言葉の広がりという点が参考になった」「文字と音をつなぐことが大切である点が参考になった」

ついで、附属大塚特別支援学校の厚谷秀宏先生から「くねくねマラカスフォーマット」について紹介があり、それに関する自由討論が行われました。

「視覚障害児にとっては、相手と繋がった状態を保つことで活動の内容が分かりやすくなる。実感を伴った満足感が得られそうに思う。交流会のレクリエーションなどで使える」

「曲に合わせて紐を一緒に動かす。ねらいは相手を意識する、合わせること。説明を聞いてとても意味が深いことが分かった」「視覚障害児は見てまねることが難しい。向かい合わせで互いに右、左が正しくできていることが分かる。テンポアップが自己調整力をねらいにしているところが良い」「聞こえにくくても、振動を体で体感してリズム感を獲得することができる。友達と一緒にできたという達成感を得られる」「楽器を共有したり、音を合わせたりに課題のある子がいるので、自閉症児でも楽しく取り組めそうでよい教材だと思う」「肢体不自由でも十分使える。行動調整につながる。いろんな学校で使えると思う」

自由討論では各障害種からの視点で教材の良さを確認することができました。2つの教材はすでに「教材知恵袋」に掲載されていますが、まだまだ気が付かない良さや活用方法がありそうです。

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

【報告】「特別支援教育研究セミナー」について（令和5年2月1日～28日）

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

令和4年度の筑波大学人間系インクルーシブ教育システム開発リサーチユニットと当連携推進グループ共催の「特別支援教育研究セミナー」をオンデマンド配信で開催しました。

今回のテーマは「インクルーシブ教育システム下における ICT 活用～GIGA スクール構想の今と今後の可能性～」です。「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けての授業改善、さらに ICT の最大限の活用について学びを深めることを目的としています。期間中、基調講演、実践発表、パネルディスカッションの3つのコンテンツを配信しました。

基調講演では、「GIGA スクール構想とは ～現在の状況と今後の可能性について～」のテーマで、東京都立久我山青光学園統括校長（元文部科学省の特別支援教育調査官・視学官）の丹野哲也先生から、ご講演をいただきました。

実践発表では、附属桐が丘特別支援学校、附属大塚特別支援学校、北海道新篠津高等養護学校（元連携推進グループ研修生）の先生方からそれぞれの学校での実践や工夫についてお話しいただき、附属5校の先生によるパネルディスカッションも実施しました。

オンデマンド開催により、都合の良い時間帯での視聴が可能になりました。そのため、多くの先生方にご参加いただきました。

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

第3回『教材・指導法コンテスト』について

：：：：～

第3回『教材・指導法コンテスト（木村賞）』の最終選考結果が確定いたしました。受賞した教材は次の通りです。

●優秀賞

『つけかえできるマグネットカレンダー 今日は何月・何日・何曜日・天気は…？』  
附属視覚特別支援学校 小学部図画工作科 代表：佐藤 直子  
<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/521>

●優秀賞

『引っ張りボウリング』  
附属久里浜特別支援学校 五反田 明日見  
<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/517>

●優秀賞

『文京区の手帳マップを確認しよう』

附属大塚特別支援学校 飯島 徹

<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/560>

\*応募総数は 49 点でした。最終審査において、上記 3 点の教材が同等の評価を得ました。3 点とも甲乙がつけがたく、そのため全てを優秀賞とさせていただきます。今年度は最優秀賞（木村賞）1 点の決定には至りませんでした。次年度も開催する予定ですので、たくさんご応募くださいますようお願いいたします。下記に 1 次審査を通過した教材について「教材・指導法データベース」の URL を記します。

1 次審査 49 教材→13 教材

【附属聴覚】『難聴疑似体験（聴覚障害に起因する社会的バリアの体験）』

<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/557>

【附属聴覚】『日めくりカレンダー』

<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/552>

【附属聴覚】『お当番バッジとお当番表』

<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/553>

【附属視覚】『男女の外生殖器教材（解剖学教材）』

<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/527>

【附属視覚】『つけかえできるマグネットカレンダー 今日は何月・何日・何曜日・天気は…？』  
<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/521>

【附属視覚】『時間割ボックス』

<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/503>

【附属桐が丘】『経線で切ることができる地球儀』

<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/529>

【附属桐が丘】『BINGO で英単語に慣れ親しもう』

<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/532>

【附属桐が丘】『電動車いすの教程シート』

<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/534>

【附属久里浜】『フロアホッケー』

<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/546>

【附属久里浜】『引っ張りボウリング』

<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/517>

【附属大塚】『文京区の手帳マップを確認しよう』

<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/560>

【附属大塚】『内臓エプロン（単元：人の体のしくみ）』

<http://gakko.rdy.jp/kdb/search/kyozai/detail/561>

::

現職教員研修について

::

澤田 佳菜子先生（鳥取県立鳥取聾学校）の研修が、この3月3日で終わります。12月からの3か月間、附属聴覚特別支援学校で研修を受けさせていただきました。幼稚部から専攻科までの授業参観、高等部の自立活動の授業を担当しました。また附属久里浜、附属大塚、附属視覚、その他、特徴的な実践を進めているろう学校を見学し、充実した毎日を過ごしました。

中島 恵先生（北海道旭川高等支援学校）の研修も3月16日で終わります。4月から1年間の研修でしたが、その間、附属大塚特別支援学校と附属視覚特別支援学校で理科を担当させていただきながら、児童生徒たちにより分かりやすい指導を行うための授業改善の方法について研究を進めてきました。また、それぞれの学校では、植物に関する研究授業を行わせていただきました。自然の事象をどのように理解させ考えを深めさせていくかについて、障害種によって視点や工夫のあり方に違いがありますが、それに的確に対応しながら授業準備を進めている姿がとても印象に残りました。

2名の先生方は、3月に行われる成果報告会に向けてレポートを作成しているところです。実習を受け入れてくださった学校や直接指導に当たってくださった先生方には心から感謝申し上げます。学校にはすでに成果報告会の案内を差し上げております。Zoomでの開催になりますが、是非ご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

- 澤田 佳菜子 先生 成果報告会・修了式 令和5年3月2日（木）16時から
- 中島 恵 先生 成果報告会・修了式 令和5年3月16日（木）16時から

〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇

今年度もお世話になりました。3月は「SNE-T mini」はお休みさせていただきます。続きは「SNE-T16号：3月20日頃発行」をご覧ください。

〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇～〇

特別支援教育連携推進グループ 令和5年2月27日（2月号）  
～5つの附属特別支援学校をつなぐメールマガジン「SNE-T mini」～  
〒112-0012

東京都文京区大塚 3-29-1 (筑波大学東京キャンパス文京校舎)

TEL 03-3942-6923 FAX 03-3942-6938

<http://www.human.tsukuba.ac.jp/snerc/index.html>

○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○～○